

EndNote onlineで 文献情報を管理する

EndNote onlineでできること

- EndNote online上で文献を検索し、文献情報を登録
- データベースで検索した文献の情報を転送
- 参考文献リストの自動作成
- 論文投稿ジャーナルの推薦
- 他ユーザーとの文献情報の共有

1. アクセス方法

EndNote onlineのログイン画面へは、図書館Webサイト上の「データベース一覧」からアクセスできます。

資料を探す

神戸大学の所蔵資料を検索

OPAC ● ディスカバリー ●

データベース一覧



図書館Webサイト
<https://lib.kobe-u.ac.jp/>

データベース一覧 / List of Databases

A. AAS Historical Periodicals Collection

A. Academic OneFile

A. AGRICOLA (NAL Catalog)

A. AgriKnowledge

A. AGRIS

A. AGROPEDIA

E. EDINET

E. Eighteenth Century Collections Online (ECCO)

E. EndNote basic

E. eol: 総合企業情報データベース

E. ERIC

E. Essential Science Indicators

G. General OneFile

G. GLOBAL ARBITRATION REVIEW

G. 学術研究データベース・リポジトリ

EndNote onlineのアカウント（Web of Scienceと共通）を作成済の方は、サインイン画面にEメールアドレスとパスワードを入力して、Sign in アイコンをクリックすることでログインできます。

Information

データベース名 / Database
EndNote basic

提供機関 / Vendor
Clarivate Analytics

利用条件 / Use condition
学内の方のみ

学内環境のPCから新規登録をしてください。
その後、学内環境以外のPCから利用することができますが、有効期間は学内環境でログイン後1年間です。1年以内に学内環境のPCからログインすれば、有効期間は1年延長されます。
学内環境のPCからログインが無いまま1年が経過すると、失効します。ご注意ください。

学認 によるアクセスが可能なデータベースです。

Sign in to continue with EndNote

Email address

Password

Forgot password?

Sign in

Not a member yet?

Register

OR

Sign in via your Institution / Shibboleth login

or sign in using

f in

2. 新規登録方法

EndNote onlineの利用には事前の登録が必要です。新規登録は、学内ネットワーク環境から行います。アカウントの期限は、学内ネットワーク環境からの最終ログイン日から1年間です。

Sign in to continue with EndNote

Email address

Password

Forgot password?

Sign in

Sign in via your Institution / Shibboleth login

or sign in using

Not a member yet?

Register

Register to continue with EndNote

Email address

Password

First name

Last name

Register

パスワードは8文字以上で、文字・数字・記号をそれぞれ1文字以上含んでおく必要があります。必要事項を入力して、Registerをクリックすると登録したEメールアドレスに確認メールが送信されます。

登録内容の変更

パスワードやEメールアドレスの変更は、EndNote online画面上部のオプションタブから行えます。

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション ダウンロード

パスワード Email アドレス プロファイル情報 言語 購読

3. オンライン検索機能

一部のデータベースについては、EndNote onlineの画面上で直接データベースを検索し、文献情報を取り込むことができます。

例) Web of Science Core Collection

マイレファレンス **文献の収集** 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナル

オンライン検索 新しいレファレンス レファレンスのインポート

オンライン検索

ステップ 1

データベースまたは図書館所蔵目録への接続を選択

選択... お気に入りを選択

接続

オンライン検索

ステップ 2 / 3: Citation Indexes : Web of Science Core Collection に接続

McDonald a* : Author And

neutrino : Title/Keywords/Abstract And

Author And

Author

☒ すべてのレコードを表示

☐ 表示するレコードの範囲を選択

検索

オンライン検索結果

Citation Indexes 1 - 10 (合計76)

(Author が (McDonald a*)) and (Title/Keywords/Abstract が (neutrino))

10 件/ページ

著者	年	タイトル
☒ McDonald, AB	2016	Discovery for neutrino oscillations I: Solar and reactor neutrinos
☐ Bernabeu, J	2016	Clear Physics a
☐ McDonald, AB	2016	The Sudbury Neutrino Observatory: Observation of Flavor Change for Solar Neutrinos
☐ MCDONALD, AB	1993	FUTURE SOLAR-NEUTRINO EXPERIMENTS

- ① 「文献の収集」 > 「オンライン検索」で検索したいデータベースをプルダウンから選択します。
よく使うデータベースは「お気に入りを選択」からマイリストに登録しておくとも便利です。
- ② 選択したデータベースで論文等を検索します。
- ③ 検索結果の一覧から EndNote online に保存したい文献を選択してチェックを入れ、「グループに保存」のプルダウンから保存先グループを選択することで文献情報を転送できます。

オンライン検索は
EndNote online上で全
ての過程を行えるため、
とても便利な機能です。



4. ダイレクトエクスポート機能

一部のデータベースでは、検索した論文の文献情報をデータベース上から直接EndNote online上に転送できます。

例) Web of Science Core Collection

- ① 論文詳細情報画面上部の「エクスポート」から「EndNote online」をクリック。
レコードコンテンツで転送する項目を選択し、「エクスポート」をクリックします。
転送が完了すると画面上部に「EN」アイコンが表示されます。

- ② 転送された文献情報は、「マイレファレンス」内の「未整理」グループに保存されます。
「グループに追加...」のプルダウンから保存先グループの変更や、新しいグループの作成が行えます。

The screenshot illustrates the process of exporting a record from Web of Science Core Collection to EndNote Online. The top panel shows the 'World-wide web: the information universe' record page. The 'Export' button is highlighted, and a dropdown menu is shown with 'EndNote Online' selected. A dialog box titled 'レコードを EndNote Online にエクスポート' (Export record to EndNote Online) is displayed, showing the 'Record Content' (レコードコンテンツ) section with '詳細表示' (Detailed view) selected. The 'Export' button in the dialog is highlighted. The bottom panel shows the 'マイレファレンス' (My References) section, where the '未整理' (Unorganized) group is highlighted. The 'グループに追加...' (Add to group...) dropdown menu is shown, with 'グループに追加...' (Add to group...) selected. The 'Export' button in the dialog is highlighted.

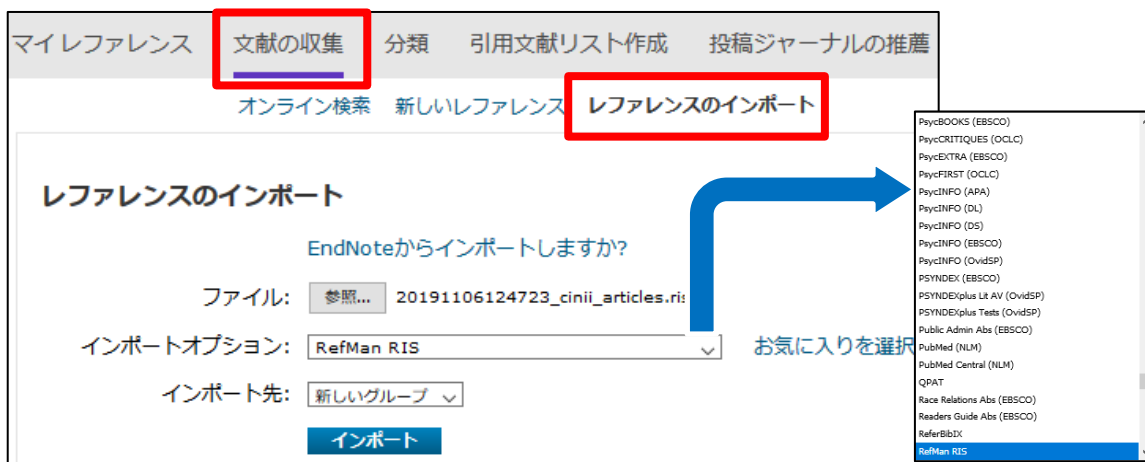
5. レファレンスのインポート機能

ダイレクトエクスポート機能が使えないデータベースから文献情報を転送する場合は、文献情報の記載されたファイルを一度PC上に出力し、そのうえでEndNote onlineにデータをインポートする必要があります。

例) CiNii Research



- ① 論文詳細情報画面右側の「書き出し」から「EndNoteに書き出し」を選択し、ファイルをPC上に保存します。
- ② 「文献の収集」>「レファレンスのインポート」で①で書き出したファイルを選択し、インポートオプションとインポート先のグループを選択してインポートを行います。



よく使うインポートオプションは「お気に入りを選択」からマイリストに登録しておくとお便利です。「CiNii Research」から書き出したファイルをインポートする際には、「RefMan RIS」を選択してください。

6. 主なデータベースからの取り込み方法

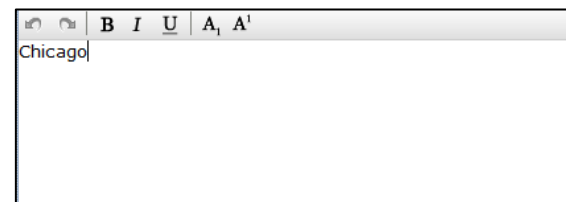
データベース名	出力形式	インポート オプション
神戸大学附属図書館OPAC	ダイレクトエクスポート(CWYWプラグイン)	
CiNii Research / Books / Dissertations ※	EndNoteに書き出し	RefMan RIS
JDreamIII	Refer/BibIX	EndNote Import
PubMed(New PubMed)	(Save > Format)PubMed	PubMed(NLM)
医中誌WEB	ダイレクトエクスポート (EndNote web)	
Web of Science Core Collection	ダイレクトエクスポート(EndNote onlineに保存)	
EBSCOhost提供のデータベース PsycINFO・PsycARTICLE, EconLit, CINAHL等	ダイレクトエクスポート (EndNote web)	
OVID	EndNote	MEDLINE(OvidSP)
SciFinder	Tagged Format(*.txt)	SciFinder(CAS)
Google Scholar ※	( [引用] > RefMan) RIS	RefMan RIS
その他のデータベース・電子ジャーナルサイト	RIS	RefMan RIS

※CiNiiとGoogle ScholarはCWYWプラグインをインストールすることでダイレクトエクスポートできるようになります。

7. 新しいレファレンスの入力

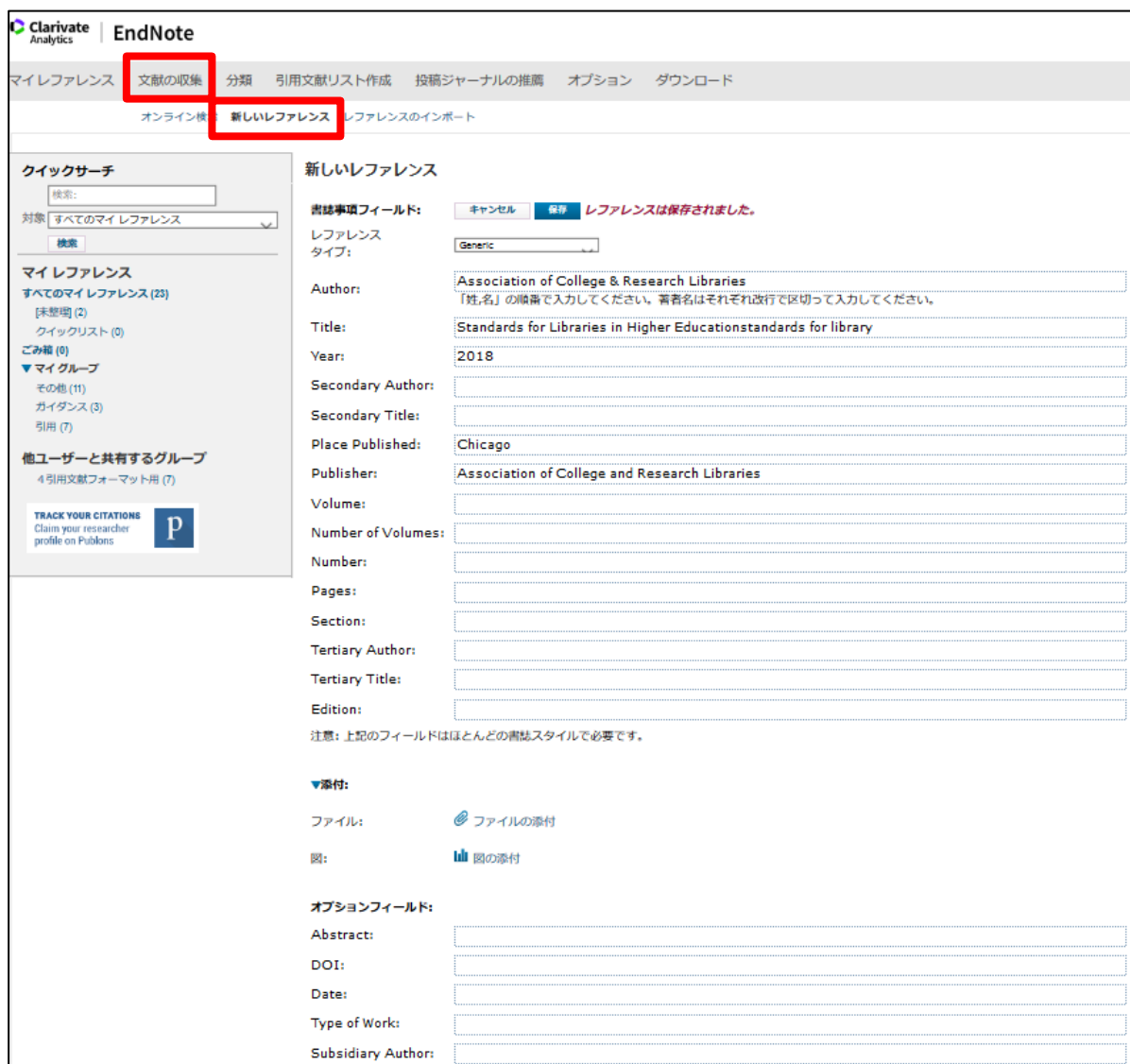
ダイレクトエクスポートも文献情報の書き出しも行えない場合には、文献情報を手動で入力することも可能です。

各項目をクリックすると入力画面が開きます。



Chicago

本文ファイルを添付したり（1アカウントあたり2GBまで）、本文公開ページのURLを記録したりすると、文献情報登録後に簡単に文献の本文を閲覧できます。



Clarivate Analytics | EndNote

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション ダウンロード

オンライン検索 新しいレファレンス レファレンスのインポート

クイックサーチ

検索:

対象: すべてのマイレファレンス

検索

マイレファレンス

すべてのマイレファレンス (23)

未整理 (2)

クイックリスト (0)

ごみ箱 (0)

▼ マイグループ

その他 (11)

ガイドス (3)

引用 (7)

他ユーザーと共有するグループ

4引用文献フォーマット用 (7)

TRACK YOUR CITATIONS
Claim your researcher profile on Publons

P

新しいレファレンス

書誌事項フィールド:

キャンセル 保存 レファレンスは保存されました。

レファレンス
タイプ: Generic

Author: Association of College & Research Libraries
「姓,名」の隣欄で入力してください。著者名はそれぞれ改行で区切って入力してください。

Title: Standards for Libraries in Higher Educationstandards for library

Year: 2018

Secondary Author:

Secondary Title:

Place Published: Chicago

Publisher: Association of College and Research Libraries

Volume:

Number of Volumes:

Number:

Pages:

Section:

Tertiary Author:

Tertiary Title:

Edition:

注意: 上記のフィールドはほとんどの書誌スタイルが必要です。

▼添付:

ファイル: ファイルの添付

図: 図の添付

オプションフィールド:

Abstract:

DOI:

Date:

Type of Work:

Subsidiary Author:

8. マイレファレンス

マイレファレンスの画面では、登録先グループの変更や、内容の編集、不要な文献情報の削除など、文献情報の管理を行えます。
情報源サイトへのリンクや添付ファイルの確認などもこの画面から行えます。

Clarivate Analytics | EndNote

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション ダウンロード

入門ガイドを表示

クイックサーチ

検索:

対象 全てのマイレファレンス

検索

マイレファレンス

全てのマイレファレンス (23)

[未整理] (2)

クイックリスト (0)

ごみ箱 (0)

▼ マイグループ

その他 (11)

ガイダンス (3)

引用 (7)

他ユーザーと共有するグループ

4 引用文献フォーマット用 (7)

TRACK YOUR CITATIONS

Claim your researcher profile on Publons

P

すべてのマイレファレンス

10 件/ページ

◀ ◻ ▶ ページ 1 / 3 GO ▶▶

◻ すべて ◻ ページ

グループに追加...

クイックリストにコピー

削除

並び替え: 第一著者 -- 昇順

著者	グループに追加...	タイトル
☐ Argus, MV	- その他 - ガイダンス - 引用 新しいグループ	Stratigraphic excavation techniques for paleontologists Journal of Paleontology ライブラリに追加: 08 Nov 2019 最終更新日: 08 Nov 2019 オンラインリンク➡ URL に移動
☐ Association of College & Research Libraries		Standards for Libraries in Higher Education standards for library ライブラリに追加: 20 Jan 2020 最終更新日: 20 Jan 2020
☐ Berners-Lee, T.		World-wide web: the information universe Internet Research ライブラリに追加: 17 Jan 2020 最終更新日: 17 Jan 2020 Web of Science™ で表示➡ 情報源レコード, Related Records, 被引用数: 9
☐ Billoski, TV		Triceratops extinction linked to asteroid collision Science ライブラリに追加: 08 Nov 2019 最終更新日: 04 Dec 2019 オンラインリンク➡ URL に移動
☐ Bolton, M		The Discursive Turn Arrives in Turtle Bay: The International Campaign to Abolish Nuclear Weapons' Operationalization of Critical IR Theories Global Policy ライブラリに追加: 12 Nov 2019 最終更新日: 12 Nov 2019 Web of Science™ で表示➡ 情報源レコード, Related Records, 被引用数: 6
☐ duPont, William th		The Long-Run Socio-Economic Consequences of a Large Disaster: The 1995 Earthquake in Kobe PloS one

9. 入力した文献情報の編集

データベース等から転送した文献情報は、マイレファレンスから各論文タイトルをクリックすることで、内容の編集を行えます。

Leeder, C. 2016 Collaborative information seeking in student group projects
Aslib Journal of Information Management
ライブラリ追加: 22 Nov 2017 最終更新日: 22 Nov 2017
Web of Science™ で表示 → 情報源レコード, Related Records, 被引用数: 2
Find it! Kobe Univ.

Find it! Kobe Univ.
空白のフィールドを表示

書誌事項フィールド:
レファレンス
タイプ:
Author: Leeder, C. ; Shah, C.
Title: Collaborative information seeking in student group projects
Year: 2016
Journal: Aslib Journal of Information Management
Volume: 68
Issue: 5
Pages: 526-544
B I U A, A'
526-544

▶ 添付:

オプションフィールド:
Abstract:
Purpose - The purpose of this paper is to gain a better understanding of the collaborative information seeking (CIS) behaviors of students conducting authentic group work projects, and the features of a collaborative search system that are most useful to these students. Design/methodology/approach - An exploratory study was conducted with 41 participants in ten groups working on an in class, for-credit group project assignment utilizing a collaborative search system. Quantitative and qualitative data were gathered on the everyday search practices of students over the course of the group project, along with quality scores for the sources found. Findings - Results showed that student behavior during their CIS related to the quality of their search outcomes, as the effective and efficient searchers found better quality sources. Students' pre-task attitudes and experiences toward group work also relate to the quality of their search outcomes. Student feedback demonstrated the importance of making collaborative search tools convenient, lightweight, and easy to use. Practical implications - These findings may be useful to researchers designing and studying the effectiveness of collaborative search tools, and to instructors planning to incorporate group projects into their classes. Originality/value - In this paper, the authors document the authentic

編集したい項目の箇所をクリックすると編集用の入力窓が開きます。
記入事項の変更後には、入力窓以外の箇所をクリックすると変更内容を保存できます。

日本語論文の著者名を日本語表記から英語表記に変更したい場合などに便利です。



10. 本文等へのリンク

ファイルの添付

各文献情報に本文ファイルや図表などのファイルを1アカウントにつき最大2GBまで添付して保存できます。



書誌情報等へのリンク

データベースから登録した文献情報には「情報源レコード」や「URLに移動」のリンクが付いています。クリックすると、各データベースの論文詳細情報画面にリンクします。URLは自分で自由に付与することもできます。



Find it! Kobe Univ.

学内ネットワーク環境下でEndNote onlineを利用するとFind it! Kobe Univ. のアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると本文提供サイトや神戸大学OPACの検索画面などリンクが表示されます。

11. グループの管理と共有

EndNote online上に作成した文献情報のリストは、グループごとに他のEndNoteユーザーと共有できます。共有したグループの情報は、各ユーザーで編集することも可能です。ただし、添付ファイルは共有されません。



Clarivate Analytics | EndNote

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション

マイグループの管理 その他のグループ 重複の検索 添付の管理

マイグループの管理

マイグループ+	レファレンスの数	共有		
👤 その他	11	☒	共有の管理	名前の変更 削除
ガイダンス	3	☐	共有の管理	名前の変更 削除
引用	7	☐	共有の管理	名前の変更 削除

新しいグループ

このページでは共有のほか
にグループ名の変更や削除
が可能です。
削除したグループに収録さ
れていた文献情報は「未整
理」グループに移動します。



共有方法

- ① 「共有の管理」をクリックして、共有したいユーザーのEメールアドレス（EndNoteに登録しているもの）を入力し、アクセス権限を「読み取り専用」「読み書き」のいずれから選択して、「適用」をクリックします。
- ② チェックボックスにチェックを入れると、👤 のアイコンが表示され、他のユーザーとの共有が開始されます。

12. 「引用文献リスト作成」タブ

●文献リストの自動作成

収集した文献情報から自動で参考文献リストを作成できます。

The screenshot shows the '引用文献リスト作成' (Bibliography List Creation) tab. Below the tab, there is a sub-section titled '文献リストの作成' (Bibliography List Creation). It contains three dropdown menus: 'レファレンス' (References) set to '- 引用', '書誌スタイル' (Bibliography Style) set to 'Imaging Science Journal', and 'ファイル形式' (File Format) set to 'TXT (plain text file)'. To the right of the '書誌スタイル' dropdown is a link 'お気に入りを選択' (Select favorite). At the bottom are three buttons: '保存' (Save), 'Email', and 'プレビュー&印刷' (Preview & Print).

「レファレンス」からリストを作成したいグループを選択し、「書誌スタイル」で参考文献のスタイルを決定します。
その後「ファイル形式」を選択することで文献リストをダウンロードできます。

- ・ HTML: Web上で表示され、斜体や太字等の判別ができます。

ファイル形式について

- ・ TXT(plain text file): 文献情報のみが出力されます。
- ・ TXT(rich text file): 文献情報が斜体や太字も含み出力されます。

●収集したデータのエクスポート

The screenshot shows the 'エクスポート' (Export) tab. It contains a dropdown menu for 'レファレンス' (References) set to 'マイライブラリのすべてのレファレンス' (All references in my library). Below it is a 'スタイル' (Style) dropdown menu with a list of options: 'BibTeX Export', 'EndNote Export', 'RefMan (RIS) Export', 'Refer Export', and 'Tab Delimited'. A 'プレビュー&印刷' (Preview & Print) button is visible to the right of the style dropdown.

- ・ レファレンス：出力したいグループもしくは全文献データを選択します。
- ・ スタイル：出力形式を選択します。

13. 引用文献のフォーマット

本文中の引用箇所、出典の情報を {著者の姓, 出版年} の形式で記載しておく、文中での引用の表記方法 (バンクーバー方式・ハーバード方式など) や参考文献リストのレイアウトを簡単に作成/変更できます。

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション ダウンロード

文献リストの作成 CWYW (Cite While You Write)™ プラグイン 引用文献のフォーマット エクスポート

引用文献のフォーマット

リッチテキスト形式 (.rtf) の場合 (サンプル論文を表示):

ファイル: 参照... ファイルが選択されていません。

書誌スタイル: 選択...

☐ 一致しなかった引用を無視

引用文献リスト作成 クリア

ユーザー: 表示

本文中の引用箇所に {著者の姓, 出版年} の形で出典の情報を記載し、リッチテキスト形式で保存します。

Where the other species {Schwartz, 1990} arose is a mystery. If it was central Asia, we could reasonably infer that other reptiles were not dominant in this ecosystem. Some think that we will never know {Billoski, 1987, Triceratops Extinction Linked to Asteroid Collision;Schwartz, 1976;Whiting, 1987}. However, fossils currently in the museum in Berlin provide strong evidence that the emerging reptile was small-boned and duck-billed {Whiting, 1987}, possibly with a larger wing-like arm.

Where the other species (M. Schwartz & Billoski, 1990) arose is a mystery. If it was central Asia, we could reasonably infer that other reptiles were not dominant in this ecosystem. Some think that we will never know (Billoski, 1987; J. H. Schwartz & Krishtalka, 1976; Whiting, Billoski, & Jones, 1987). However, fossils currently in the museum in Berlin provide strong evidence that the emerging reptile was small-boned and duck-billed (Whiting et al., 1987), possibly with a larger wing-like arm.

References

Argus, M., & Matthews, E. (1991). Stratigraphic excavation techniques for paleontologists. *Journal of Paleontology*, 17, 119-127.

Billoski, T. (1987). Triceratops extinction linked to asteroid collision. *Science*, 79(7), 75-76.

Morehouse, S., & Tung, R. (1993). Statistical evidence for early extinction of reptiles due to the K/T event. *Journal of Paleontology*, 17(2), 198-209.

Schwartz, J. H., & Krishtalka, L. (1976). *The lower antemolar teeth of Litolestes ignotus, a late Paleocene erinaceid (Mammalia, Insectivora)*: Carnegie Museum of Natural History.

Schwartz, M., & Billoski, T. (1990). Greenhouse hypothesis: effect on dinosaur extinction. *Extinction*, 175-189.

Turnhouse, M. (1987). Role of 14C dating in paleontology. *Journal of Paleontology*, 75, 11-15.

Whiting, J. R., Billoski, T. V., & Jones, V. R. (1987). Herding instincts of cretaceous duck-billed dinosaurs. *Journal of Paleontology*, 75, 112-132.

例) APA 6th

Where the other species [5] arose is a mystery. If it was central Asia, we could reasonably infer that other reptiles were not dominant in this ecosystem. Some think that we will never know [2; 4; 7]. However, fossils currently in the museum in Berlin provide strong evidence that the emerging reptile was small-boned and duck-billed [7], possibly with a larger wing-like arm.

References

[1] M. ARGUS and E. MATTHEWS, 'Stratigraphic excavation techniques for paleontologists', *Journal of Paleontology* 17 (1991) 119-127.

[2] T. BILLOSKI, 'Triceratops extinction linked to asteroid collision', *Science* 79 (1987) 75-76.

[3] S. MOREHOUSE and R. TUNG, 'Statistical evidence for early extinction of reptiles due to the K/T event', *Journal of Paleontology* 17 (1993) 198-209.

[4] J. H. SCHWARTZ and L. KRISHTALKA, *The lower antemolar teeth of Litolestes ignotus, a late Paleocene erinaceid (Mammalia, Insectivora)* (Carnegie Museum of Natural History, 1976).

[5] M. SCHWARTZ and T. BILLOSKI, 'Greenhouse hypothesis: effect on dinosaur extinction', *Extinction* (1990) 175-189.

[6] M. TURNHOUSE, 'Role of 14C dating in paleontology', *Journal of Paleontology* 75 (1987) 11-15.

[7] J. R. WHITING, T. V. BILLOSKI and V. R. JONES, 'Herding instincts of cretaceous duck-billed dinosaurs', *Journal of Paleontology* 75 (1987) 112-132.

例) J Petrology

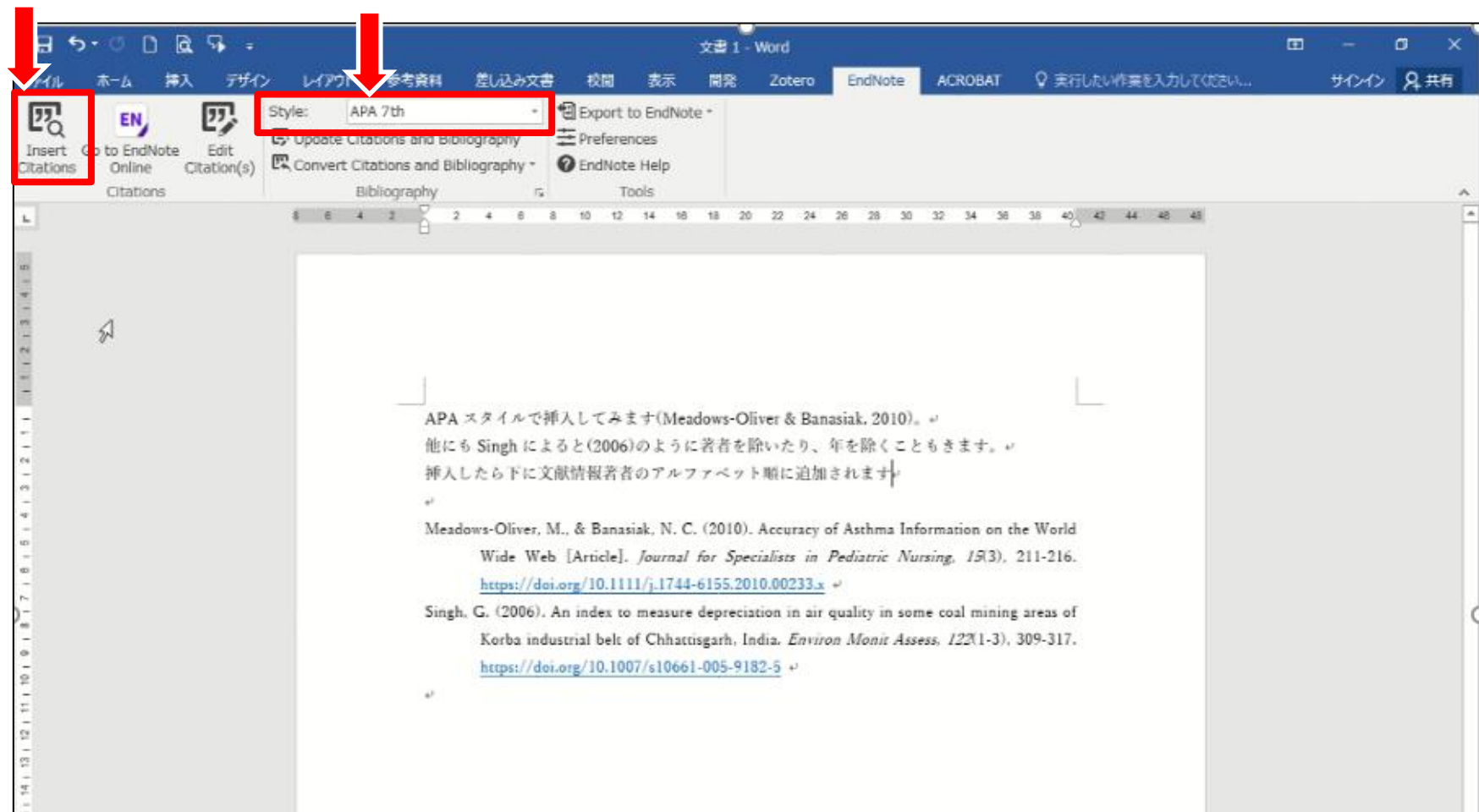
14.Wordで論文を執筆しながら挿入

CWYW (Cite While You Write) プラグインをダウンロードすると、論文を書きながら文献情報の挿入ができます。



出典を挿入

スタイルを変更



15. 投稿ジャーナルの推薦

自分が執筆した論文のタイトルと抄録を入力することで、自分の論文の内容に合致した順にジャーナルの一覧が表示されます。

「View profile page」をクリックすると、その雑誌の出版社、出版国、言語などの他、ジャーナルインパクトファクターも確認できます。

The screenshot illustrates the Manuscript Matcher workflow. At the top, a navigation bar includes links like 'マイレファレンス', '文献の収集', '分類', '引用文献リスト作成', '投稿ジャーナルの推薦' (highlighted with a red box), 'オプション', and 'ダウンロード'. Below this, the 'Web of Science Group' logo and 'Search Journals' button are visible, with 'Match Manuscript' (also highlighted with a red box) being the active selection. A blue arrow points from 'Match Manuscript' to a 'Manuscript Matcher' dialog box. This dialog box has fields for 'Title' and 'Abstract', with instructions to enter the manuscript title or relevant parts. At the bottom of the dialog are 'Cancel' and 'Find Journals' buttons. A large blue arrow points from the 'Find Journals' button to the 'Manuscript Matcher Search Results' page. This results page shows search filters on the left (Web of Science Coverage, Open Access, Category, Country/Region, Language, Frequency, Journal Citation Reports) and search results on the right. The first result is for 'BIOMED RESEARCH INTERNATIONAL', showing its publisher, ISSN, and various Web of Science indices. Below the first result is another for 'FRONTIERS IN PSYCHOLOGY'. A 'View profile page' button (highlighted with a red box) is located at the bottom right of the first result's details.



推薦された雑誌一覧の左側の絞込で、更に条件を追加したり、右上のプルダウンから並び替えたり出来ます